今も昔も、人と人とがつな

平野区制40周年を迎えます!!

平野区のあゆみ

昭和49年7月、当時の東住吉区から分区し平野区が誕生しました。

平野区は、大阪市の南東部に位置し、東は八尾市、西は東住吉区、南は松原市、北は生野区及び東大阪市に接しており、人口は市内で第1位、区域面積は市内で第3位になります。

全般的に居住地域としての色合いが強いですが、南部の喜連・瓜破・長吉地域は市営住宅や中高層住宅が建つ比較的新しい町並みの中に農地や遺跡が存在し、中央部の平野地域は古い家々と多数の神社・仏閣が存在する町並み、北部の加美地域は工業地区としての性格を有する町並みなどバラエティーに富んだ町になっています。

現在の平野区役所がある場所に、40年前(分区前)は当時の「東住吉区役所」がありました。

老朽化による建て替え工事を行い、平成13年9月に現在の平野区役所本庁舎が誕生しました。

平野区が心の触れ合う緑豊かな、うるおいのある町になることを願い、「区の花」を募集したところ、区民の皆様から多数の応募をいただき、その中から「わたの花」が区の花に選定されました。

明治22年4月	大阪府住吉郡平野郷町、喜連村、北百済村、田辺村、及び渋川郡加美村、丹北郡長吉村、瓜破村、矢田村が発足
明治29年4月	住吉郡と東成郡が合併し東成郡に、渋川郡と丹北郡が中河内郡と合併改称
大正3年4月	東成郡田辺村が田辺町と改称
大正14年4月	東成郡平野郷町、喜連村、北百済村、田辺町が大阪市に編入(東成郡消滅)大阪市住吉区となる
昭和18年4月	住吉区が阿倍野区、住吉区、東住吉区に分割され22区制が発足
昭和30年4月	中河内郡加美村、長吉村、瓜破村、矢田村が大阪市に編入、大阪市東住吉区になる
昭和49年7月	東住吉区から分区し、平野区が発足

40年間のあゆみの中で、さまざまなマスコットキャラクターが誕生しました!

昔懐かしい“ひらの”の写真や動画はありませんか?

歴史深い“ひらの”は、現在でも昔懐かしい風景や行事、建物などを残していますが、40年の間に全く新しい姿に変わっているものがたくさんあります。そんな今と昔を見比べたり、まちの移り変わりを再確認できる機会を、平野区制40周年記念事業として実施することを予定しています。年末の大掃除などで押入れや引き出しの奥から昔の写真や8ミリ、ベータ、VHSなどの動画は出てきませんでしたか?近々、そのような写真や動画を募集することを予定していますので、ぜひ、そのときまでお手元に残しておいてください。募集時期は、広報ひらのにて改めてお知らせします。

今年の“ひらの”は何かが違う!

平野区では、これまでも人と人とがつながり支えあい、こどもから高齢者まですべての人の笑顔が輝くまちをめざし、さまざまなな取組みを行っています。40周年を契機に、さらにつながりを強化し、すべての人がより一層笑顔になれる取組みを予定しています。

つながり支えあうことができるよう、さまざまな取組みを進めていきます

区民が主体の取組み

●平野区民まつり

魅力発信の取組み

●庁舎を利用したコンサート

●名所パネル展

●名所まちあるき

安全安心の取組み

●防災フェスティバル

こどもたちの笑顔がより一層輝く取組み

●子育てフェスタ

高齢者の笑顔がより一層輝く取組み

●いきいき百歳体操

問合せ まちづくり推進室(政策推進)㉓番窓口 ☎4302-9683